

「日本の美意識が体感できる時空間」をコンセプトに、訪日外国人旅行者をおもてなし

Artist in Hotel 24 室目 “アーティストルーム 侘び寂び” 完成

2016年8月22日(月)より宿泊・販売開始

パークホテル東京（運営：株式会社芝パークホテル 東京都港区、代表取締役社長 柳瀬連太郎）は、訪日外国人のお客様に「日本の美」をお楽しみいただけるよう客室全体をアーティストが装飾する「Artist in Hotel」という取り組みを2012年12月よりスタートしております。年内には31階フロアの客室すべてを改装すべくプロジェクトが進行中で、この度8月22日より「アーティストルーム 侘び寂び」の販売を開始いたしました。

パークホテル東京は、増加する外国人宿泊者に向けて滞在中の宿泊満足度向上を目指す取り組みとして、「日本の美意識が体感できる時空間」をコンセプトに空間づくりを進めております。その一環である、アーティストルームの24室目は「侘び寂び」をテーマに、日本画家の原こなみさんが2016年4月5日から制作をスタート、ホテルに滞在しながら約4ヶ月間制作を続け、2016年7月29日に完成いたしました。※注1

「ホテルの方々と制作協議を重ねていくうちに、私自身が制作でよく行っている硫化した銀箔と日本庭園の枯山水のイメージが結びつき、侘び寂びというテーマが生まれました。」と話す原さん。石庭として有名な京都の龍安寺の枯山水を題材に、近年アーティストが好んでモチーフとしている「流木」を庭石に見立てて描きました。また、日本画の伝統技法、画材の一つである箔を用いて、銀の箔を壁に貼り、薬品をかけて硫化させることで、壁全面を赤茶色、青などさまざまな色に変化させました。

部屋全体に描かれた流木の数は15個。石庭の白砂に描かれる砂紋(さもん)は、絵具に立体感をつけて再現しました。また、龍安寺の石庭にある15個の石が、どの角度からみても必ず1つが見えないように、このお部屋でも1個だけ流木を隠しています。化学反応で生まれた独特の渋み、風合いで、見ごたえのある世界観が表現されたお部屋。流木と銀箔の色の变化からは、人為的に操作することができない自然の美しさを感じることができます。空間全体に施した銀箔に起こる経年変化、時間の流れもこのお部屋の一部です。

アーティストルーム「侘び寂び」では、小宇宙のような空間で、非日常を体感いただけます。



「アーティストルーム 侘び寂び」内観



■「アーティストルーム 侘び寂び Artist Room Wabi-Sabi」概要

宿泊開始：2016年8月22日(月)より販売開始

部屋タイプ：アーティストルーム ダブル

広さ：22平米 ベッドサイズ：1,600×1,950

販売料金：1室2名利用 40,000円（消費税・サービス料・東京都宿泊税込）

ご予約・お問い合わせ：03-6252-1100

特設サイトURL：<http://www.parkhoteltokyo.com/artcolours/aih.html>

総合プロデュース：creative unit moon

※注1 出来上がりは24番目ですが、制作を開始したのは22番目です。

■作家略歴

原 こなみ

1987年 北海道千歳市出身

日本画の技法・素材を主体とした作品を制作。

[個展]

2011 Spanish Bar and Restaurant「Pio」東京

2013 『exit』SAN-AI GALLERY、東京

2014 『transit』コピス吉祥寺、東京

[主なグループ展]

2009 2人展『core』ギャラリーSPACEKIDS、東京

2011 卒業学年選抜展『女子美スタイル★最前線』選抜 BankART Studio NYK、神奈川

『On oneself scene1-HILOKI Direction-』北井画廊、東京

2012 『HILOKI'S ART EXHIBITION』ジエトリップアートギャラリー、東京 / 『iPhone ケースで展覧会』

SAN-AI GALLERY、東京 / 『iPhone case × Artists』展 新宿伊勢丹本館、東京

2014 『記憶』vol.19 SAN-AI GALLERY、東京 / 『サッポロ未来展』札幌時計台ギャラリー、札幌 青森県立美術館、青森

2015 『Capture-2 展』Gallery Q、東京

[アートフェア]

2012年 ArtExpo NewYork 2012 / 第32回「日本美術の輸出」展 北井画廊より出展



<本件に関するお問い合わせ>

パークホテル東京 マーケティング部 広報：宮崎、早乙女

Email : y.miyazaki@parkhoteltokyo.com 〒105-7227 東京都港区東新橋 1-7-1 汐留メディアタワー

TEL : 03-6252-1111(代) FAX : 03-6252-1001